

長崎県議会議員 深堀 ひろし だより

第40号

令和3年 8月発行

発行責任者／深堀ひろし

背景：南島原のひまわり畑

元気な

よかけん

街 創る

＝ だより ＝

まだまだ収束が見えないコロナウイルス感染症であります。希望とする方々へのワクチン接種が進み、安全安心な暮らしを一刻も早く取り戻したいと思っております。

ただし ワクチン接種は強制ではありません。

やむを得ない事情で接種できない方に対する配慮も大切です。

接種は、市町を中心に取り組んでいるところですが、本県も長崎市と佐世保市に接種会場を設置し、市町を補完する体制を整備していきます。

レガレ課題があるのも事実です。

円滑な接種に向け、県民の声としっかり県政に反映していく所存です。

またコロナ禍で疲弊した本県経済の立て直しも喫緊の課題です。

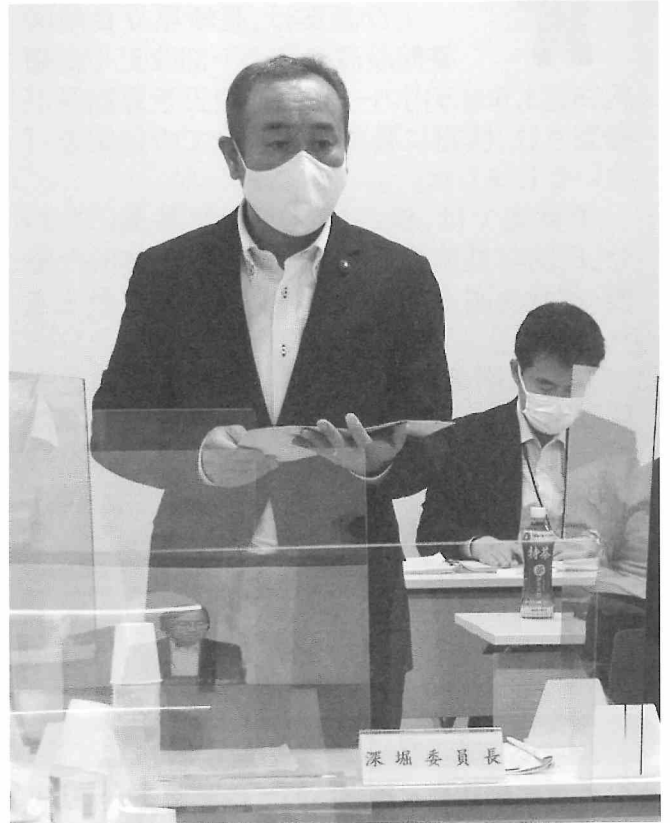
今年設置した新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会の委員長として、県議会初となる経済団体（3団体）とのリモート会議を実施し、各業界の窮状を直接把握することが出来た。

各業界において、コロナ禍の影響は一様ではありません。

同業種でも事業規模や取扱物の違いで影響度合いは異なり、画一的な支援策だけでは、不平等感が残るという声もありました。

限られた予算の中で、すべての要望に応えることは難しいですが、

既に実施している支援事業の改良や支援が漏れている業界への新たな支援策なども委員会主導で提案したいと考えております。 深堀 ひろし



新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会にて

令和3年6月 長崎県議会定例会 レポート



令和3年6月議会は6月18日から7月13日までの26日間開催されました。

主な議案は、長崎県立長崎図書館設置条例の一部改正や総額約58億4,608万円の一般会計補正予算案等が提案され、慎重に審議を行い全ての議案を可決いたしました。

予算案では、松が枝岸壁延伸事業にあわせ、民間収益施設と港湾施設との一体的な整備・運営を図るための検討調査費用が計上されました。

長崎市南部地区の交通結節機能の強化や民間活力を活かした地域活性化策の提案に要する経費となりますが、今後の長崎の街づくりに大きく影響することから、長期的な視点に立ち事業の進捗を確認していきます。

また、最終日には他会派と共同で提案した「地方財政の充実・強化を求める意見書」を全会一致で採択しました。

令和3年度6月補正予算の主な内容

●私立専門学校生への経済的支援事業費 (学事振興課)・・・997万2千円

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う収入の減少等により、意欲ある学生が修学を断念することがないように、経済的に困窮している学生に対して私立専修学校が行う授業料減免を支援

【対象校】

以下の全ての要件を満たす私立専修学校(専門課程、高等課程、国家資格者養成施設等の指定を受けている一般過程)

- ・独自の授業料減免を実施したこと
- ・財務諸表、授業計画等の情報を公開していること

【対象者】

世帯年収見込みが約380万円未満の学生(修学支援新制度の基準額満額の減免を受ける者を除く。)

【対象経費】 授業料減免額

【補助率】 2/3(1人あたり補助上限額65,600円)

●(新)国際定期航空路線運航拠点継続支援金 (国際観光振興課)・・・600万円

新型コロナウイルス感染症の影響により長期間の運休を余儀なくされている国際定期路線の維持のため、航空会社の県内における運航拠点継続のための支援金を支給

- ・支援対象：県内に運航の拠点となる支店を設置する航空会社
- ・支援金額：600万円

●(新)先導的官民連携支援事業費(都市政策課)

・・・1,116万5千円

松が枝地区の岸壁延伸事業にあわせ、民間収益施設と港湾施設との一体的な整備・運営を図るPPP/PFI事業の導入可能性や交通結節機能の検討等の調査を実施

●新型コロナウイルスワクチン接種体制推進事業費 (医療政策課)・・・9億4,952万1千円

新型コロナウイルスワクチンの接種を加速させるため、診療所等における個別接種促進のための支援を実施

○(新)個別接種促進のための補助

- ・診療所における接種回数の底上げ

・・・6億2,920万円

週100回以上の接種を7月末までに4週間以上実施
+2,000円/回

週150回以上の接種を7月末までに4週間以上実施
+3,000円/回

- ・接種施設数(診療所及び病院)の増加

・・・1億9,520万円

50回以上/日の接種を実施
100,000円/日
(上記とは重複しない)

- ・病院における接種体制の強化

・・・1億1,372万1千円

特別な体制を組んで、50回以上/日の接種を週1日以上7月末までに4週間以上実施
⇒医師等の人件費を支援

○対象期間：令和3年5月10日～令和3年7月31日

○負担割合：国10/10

●新型コロナウイルスワクチン接種体制等の強化 (医療政策課)・・・21億1,367万4千円

新型コロナウイルスワクチンの接種を加速させるため、接種体制等の強化を実施(財源：全額国庫支出金)

①(新)中小企業等の職域接種に対する支援

・・・1億9,626万8千円

中小企業や大学等の職域接種に対する支援を実施

【補助対象】 職域接種のうち、中小企業が商工会議所等複数企業で構成される団体を事務局として共同実施するもの、又は、大学、高等専門学校等の職域接種で所属の学生も対象とし、国が定める基準を満たすもの

【対象経費】 接種会場の設置・運営等に要する経費

【補助金額】 接種回数×1,000円

②県ワクチン接種センターの設置(期間延長)

・・・5億1,676万5千円

ワクチン接種促進のため、県における集団接種会場の設置期間を延長

【設置場所】 長崎地区及び佐世保地区(2箇所)

【設置期間】 令和3年8月6日まで

→令和3年10月8日まで延長

【接種対象】 高齢者施設等職員、保育所・幼稚園教員、教職員などの優先接種対象者及び64歳以下一般接種対象者



③診療所等における個別接種促進支援(期間延長)

…14 億 64 万 1 千円

診療所等におけるワクチン個別接種促進のための支援に係る対象期間を延長

〔支援内容〕

- ・前ページ、※印の網掛け部分と同様(ただし、下線部を除く)

〔対象期間〕

令和3年7月末まで

→令和3年11月末まで延長



条例議案等の主な内容

○長崎県職員定数条例の一部を改正する条例(新行政推進室)

知事の事務部局の職員及び企業会計職員の定数等を改めるため、所要の改正をしようとするもの。

1 改正内容

- ・知事の事務部局の職員(第2条第1項第2号)の減
現行：4,090 人
→改正案：3,990 人(△100 人)

- ・港湾事業その他の企業会計職員(第2条第2項第2号)に係る条文改正及び減
現行：港湾事業その他の企業会計職員
→改正案：その他の企業会計職員
現行：29 人以内
→改正案：5 人以内(△24 人)

2 施行日 公布の日

○長崎県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(警察本部)

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める規則の一部を改正する規則の施行に伴い、所要の改正をしようとするもの。



1 改正内容

信号機に関する基準に、「歩行者用青信号の表示の開始又は継続していることに関する情報を視覚障害者が使用する通信端末機器に送信することができるものを含む」ことを記載

2 施行日 公布の日

観光生活建設委員会での私の質疑項目



土 木 部

●長崎港松が枝岸壁延伸事業の全体スケジュールについて

⇒岸壁延伸工事は令和7年度末完成予定を確認。岸壁背後地(2ha)の活用は交通結節機能強化(路面電車の延伸等)をはじめ地元住民の意見を踏まえて検討。今年度は、港湾施設と民間収益施設との一体的な整備・運営のための調査を実施予定。

●長崎南北幹線道路の進捗状況について

⇒沿線地元説明会の進捗状況等を確認。事業認定の見通しはR4年度を目指しているが、全線開通には10年以上の期間が必要。事業効果の早期発現のため滑石～時津を優先整備することを提案。

●流域治水関連法制定に伴う本県への影響について

⇒危険区域の調査は、長崎県管理河川流域大規模氾濫減災協議会の中で検討をしていく。早急な取り組みを要望。

●緊急輸送道路の保全について

⇒災害時に建物が倒壊し道路を封鎖する事態を防ぐため、対象物の耐震診断を義務づける制度の概要と調査状況を確認。

●道路公園等のトイレの管理状況について

⇒県管理のトイレ清掃状況、水洗の有無等を確認。24ヶ所のうち4ヶ所の汲取り方式について、災害時にも活用できる完全自己処理型水洗トイレ等の導入等を提案。

交 通 局

●長崎バスと県営バスの連携協定について

⇒持続可能な公共交通網の整備という観点から連携協定は評価。

一方、事業者間の調整には課題が多い。住民サービスを低下させず、各事業者にとっても有益となる共同経営を要望。異なるICカードの問題、路面電車との調整も今後の課題として提起。

文化観光国際部

●県独自施策「ふるさと心呼吸の旅」の運用について

⇒7/1に再開した宿泊補助制度の問合せ状況を確認。再開3日間で1000件以上の予約が殺到しているが、見合わせている佐世保地域の宿泊施設及び市民が不利益を被ることがないよう対策を要望。また、コロナ収束まで旅行もできない医療従事者等への配慮も検討を依頼。

●東京2020オリパラ事前キャンプの受入れ状況について

⇒本県受入れ予定の4ヶ国5競技総勢77名の選手団についての感染防止対策を確認。万全の感染防止体制を要望。

●スポーツの振興について

⇒週1回以上スポーツをする人の割合が、全国59.9%、本県45.5%。要因分析及対策等を確認。実施中の「スポーツアイディアコンテスト」で提案された施策の積極的な活用を要望。

県民生活環境部

●EV急速充電器の整備について

⇒政府目標2030年までに全国3万ヶ所整備に向け、本県の実情と見通しを確認。県内では65ヶ所73基が整備済であるが、拡充策について国の各種メニューを活用したい。国のメニューだけでなく県独自の拡充策を要望。

●使い捨てプラスチックの削減について

⇒県民意識の醸成施策の推進と県庁エコオフィスの水平展開を提案。



新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会報告

今年2月、県議会に設置された「新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会」について報告します。

審査する項目は、「感染防止対策」、「医療体制維持対策」、「経済活性化対策」、「生活安全対策」と幅広い内容ですが、経済活性化対策に重点を置き、困窮する事業者や県民の声を数多くお聴きし、公平で現場の実態に即した効果的な事業を提言することを委員間で確認しました。



その一環として、6月3日には長崎県議会としては初となるオンラインを活用した意見交換会(リモート会議)を開催しました。

県内各地の経済団体(13団体)の皆様と率直な意見交換を行い、現場の窮状を把握するとともに、これまでの支援制度の課題等も確認できました。

今後、県議会としては、このような手法を積極的に活用していかなければなりません。

また、従来、特別委員会は年度を通して議論を重ね、最終となる2月定例議会に委員会のまとめとなる意見書を提出するスケジュールでしたが、それでは、次年度の一般会計予算案(事業案)に間に合いません。

そこで、異例ではありますが、私たちの委員会では、提言する意見書を11月定例議会までに取りまとめるよう計画しました。

窮屈なスケジュールとなりますが、各委員の提言を取りまとめ、実効性のある政策提言ができるよう、委員長として取り組む覚悟です。



①/⑤ 県政報告街頭演説



⑦/①⑦ 電機連合学習会



③/②⑨ 小ヶ倉地区道路崩壊箇所調査



④/③ 高尾町交差点調査



⑥/①⑨ 九電ユニオン分会大会



③/②④ 天主公園リニューアル

写真で振り返る
深堀ひろし
活動日記



長崎県議会議員

深堀ひろし

深堀ひろし事務所 長崎市平和町4-20
TEL 095-894-8470 FAX 095-894-8471

サッカー・ラグビー場
松山陸上競技場

住居方面
松山交差点
新築予定

平和公園

公園

浦上天主堂

インターネットでも
深堀ひろしの活動報告を
ご覧いただけます

お気軽にお立ち寄りください

http://www.fukahorihiroshi.net/

QRコード

インターネットでも
深堀ひろしの活動報告を
ご覧いただけます

お気軽にお立ち寄りください

http://www.fukahorihiroshi.net/

QRコード

インターネットでも
深堀ひろしの活動報告を
ご覧いただけます

お気軽にお立ち寄りください

http://www.fukahorihiroshi.net/